市指定重要文化財候補について

- 1 対象候補
 - (1) 【歴史資料】 小栗判官関連資料一括
 - (2) 【史跡】 小栗判官主従の墓域伝承地
- 2 管理者及び所在地

宗教法人長生院 藤沢市西富1-9-27

3 指定予定日

2023年11月1日(水)

- 4 指定候補詳細
 - ○小栗判官関連資料一括・・・・・別紙資料参照

木造小栗判官坐像 照手姫姿見古鏡

照手姫持仏正観音 鬼鹿毛の鐙と轡 その他

○小栗判官主従の墓域伝承地(約 300 平方标)

小栗満重・十勇家臣・照手姫の墓(いずれも五輪塔)

鬼鹿毛の墓、小栗判官眼洗いの池

5 参考(小栗判官伝承)

小栗判官伝承は数種類あるが、別添資料にもあるように、江戸時代には、藤沢がその舞台の主要な場として定着していて、浮世絵にも藤沢の小栗伝承が取り上げられている。当時の長生院は、遊行寺の塔頭寺院の一つであり、小栗堂とも呼ばれていた(現在は山内寺院として別の宗教法人ではあるが、従前の関係を一部継承している)。

今回、そのような歴史的経緯がある長生院の小栗判官関係資料と伝承地を指定することで、市内外に改めて小栗判官伝承をピーアールするとともに、この伝承を長く伝えていきたいと考える。なお、指定された際は、浮世絵館の展示会「なぜか忠臣蔵 藤沢のヒーロー小栗判官と江戸歌舞伎」(11/14~12/17)をその冠行事とする。